

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科3年制	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	視能矯正学各論 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2)
対 象 学 年	1年生	学 期	後期	教室名	703教室
担 当 教 員	三辻真由美				
実務経験と その関連資格	視能訓練士として、眼科にて9年間従事している				
《授業科目における学習内容》					
内斜視、外斜視などの斜視の各型、麻痺性斜視他特殊斜視について臨床的特徴を学び、列挙出来るようになる					
《成績評価の方法と基準》					
試験評価80% 平常点20%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
「視能学第3版」丸尾敏夫、久保田伸枝、深井小久子 編集:文光堂 「視能矯正学第3版」丸尾敏夫 編集:金原出版					
《授業外における学習方法》					
教科書を読み、知識を深める。					
《履修に当たっての留意点》					
2年生で学ぶ斜視検査、治療、訓練を理解するためにはきっちりと学んでおかなければ置けない内容ですので、講義の予習、復習や各自まとめノート作成などで知識を定着させてください					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第 1 回	授業を通じての到達目標	眼位の違いについて説明できるようになる	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む	
	各コマにおける授業予定	正位、斜位、斜視の種類について			
第 2 回	授業を通じての到達目標	内斜視の先天性と後天性のちがいについて説明できる	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む	
	各コマにおける授業予定	先天性内斜視、後天性内斜視			
第 3 回	授業を通じての到達目標	調節性内斜視の機序について説明できる	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む	
	各コマにおける授業予定	調節性内斜視、部分調節性内斜視			
第 4 回	授業を通じての到達目標	調節性内斜視との違いについて説明できる	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む	
	各コマにおける授業予定	非屈折性調節性内斜視、非調節性輻輳過多型内斜視			
第 5 回	授業を通じての到達目標	間欠性外斜視の説明ができる	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む	
	各コマにおける授業予定	間欠性外斜視、その他外斜視			

授業の方法		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む
	各コマにおける授業予定		
第7回	授業を通じての到達目標	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む
	各コマにおける授業予定		
第8回	授業を通じての到達目標	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む
	各コマにおける授業予定		
第9回	授業を通じての到達目標	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む
	各コマにおける授業予定		
第10回	授業を通じての到達目標	配布プリント	視能学、視能矯正学
	各コマにおける授業予定		
第11回	授業を通じての到達目標	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む
	各コマにおける授業予定		
第12回	授業を通じての到達目標	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む
	各コマにおける授業予定		
第13回	授業を通じての到達目標	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む
	各コマにおける授業予定		
第14回	授業を通じての到達目標	視能学 視能矯正学	視能学、視能矯正学を読む
	各コマにおける授業予定		
第15回	授業を通じての到達目標	配布プリント	視能学、視能矯正学を読む
	各コマにおける授業予定		